

2018年度 第1回 設計オープンセミナー
公差設計の重要性と実践活用 (3次元公差解析ツールの説明含む)

研究調査部会から、標記の件のお知らせです。ご興味のある設計・製図教育関係者、企業の設計開発関係者の皆さん、お誘いあわせのうえ、ご参集いただければ幸いです。なお、会場の都合上、先着35名までとさせていただきます。

- ★ある程度、図面は描けても、寸法(サイズ)あるいは幾何公差の設定は過去の図面を流用している
- ★幾何公差を正しく指示する自信がない
- ★公差の累積による想定外の品質低下が生じてしまう

このような経験/悩みをおもちの方は多いのではないのでしょうか。今回の設計オープンセミナーでは、品質とコストに結び付く公差設計の重要性と具体的な解析手法、更には実務で効率的に公差解析が行える3次元公差解析ツールの具体的な解析・設定手順などの話題をご提供いただくことになりました。主な内容は次の通りです。

- (1) 公差設計のPDCA
- (2) 公差設計の重要性と具体的な解析方法
- (3) 公差設計演習
- (4) 公差設計を効率化できる3次元公差解析ツール

講師： 栗山 晃治 氏, (株) プラナー

日程： 2018年8月31日(金) 18:00~19:30

場所： 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン (リバティータワーの北側) 308G 教室

■JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩約3分

■東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分

■都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅 下車徒歩約5分



会費： 1000円(当日、現地にて申し受けます)

申込： 研究調査部会メールアドレス research@jsde.or.jp 宛てに、件名として「JSDE 第1回設計オープンセミナー 参加申込み」、本文に「氏名」「所属先名」を記載して、8月25日(土)までにお送りください。お申し込みいただいた際の送信元メールアドレス宛に、参加の可否を可能な限り即答させていただきます。

以上